



# ラクロス部

■ 2001年(平成13年)公認

部員数  
**236**名



部長  
尾形 祥  
法学術院  
教授



監督  
嶋田 雄二



主将  
野澤 想大  
政治経済学部  
桐朋

2025年度は、昨年度、大学選手権で初の全国制覇を果たした女子部が、関東学生リーグ戦の準決勝で惜しくも敗れましたが、男子部は同リーグ戦の決勝に進出し、準優勝を収めました。執筆時点で男子部は全国選手権への出場が決定しておりますが、決勝戦での悔しさを糧に全国制覇を目指し奮起することを期待しています。昨年度、覇者となった女子部は、追われる立場という重圧の中で最後まで諦めずに戦いました。こうした姿勢は部全体にとっての励みになり、チーム力強化につながったのではないかとみえています。また、男子、女子ともに日本代表に選出される選手もおりますので、その刺激を受けながら、全選手が切磋琢磨してほしいと切に願っております。

2025年、女子部にとっては連覇を狙える重要なシーズンでしたが、関東学生リーグFINAL4で惜しくも敗退となりました。しかし、FINAL4が当たり前となり、部員の意識も大きく変わったと感じます。女子部・五十嵐組の皆さん、本当に4年間ありがとうございました。男子部・野澤組の皆さん、6年ぶりに関東決勝に進出したことは成長の証です。ぜひ、大学選手権優勝を勝ち取り、国立競技場でプレーすることを期待しています。五十嵐組・野澤組の皆さん、ラクロスというスポーツに真向きに向き合ったこの大学4年間が今後の人生の大きな飛躍につながったと思っていただけなら大変うれしく思います。これからはぜひ後輩たちの応援を宜しくお願いします。4年間本当にありがとうございました。

平素より早稲田大学男子ラクロス部へ多大なるご支援、ご声援を賜り、誠にありがとうございます。2025年度、主将を務めさせていただきました野澤想大と申します。皆様の大変な協力により、今年はAチームの全日本大学選手権での優勝をはじめ、全カテゴリーでの優勝を手にすることができました。ここに厚く御礼申し上げます。今後も早稲田大学男子ラクロス部、そして早稲田スポーツのさらなる発展を心より祈念しております。



主務  
新井 創太  
創造理工学部  
早稲田実業



女子部門主将  
五十嵐 杏子  
文学部  
相模原(県立)



女子部門主務  
坂本 美緒  
商学部  
早稲田実業

平素より早稲田大学男子ラクロス部へ多大なるご支援、ご声援を賜り、誠にありがとうございます。2025年度、主務を務めさせていただきました新井創太と申します。私たちが掲げる全日本大学選手権優勝への道のりは決して平坦ではありませんでしたが、皆様の変わらぬご支援のおかげで、6年振りの全日本大学選手権出場を果たし、実りあるシーズンを過ごすことができました。ここに厚く御礼申し上げます。今後も早稲田大学男子ラクロス部、そして早稲田スポーツのさらなる発展を心より祈念しております。

ラクロス部での4年間は、本当に濃密な時間でした。振り返れば、楽しいことや嬉しいことよりも、苦しくて逃げ出したくなることのほうが圧倒的に多かったように思います。それでも、日本一の感動や興奮を仲間と分かち合うその瞬間のためなら、どんなことがあっても踏ん張ることができました。「学生王者・連覇」を目標に掲げたラストシーズンは、関東ベスト4敗退という悔しい結果に終わりました。まだ、良い思い出だったと言い切れることはできませんが、ラクロスと自分と向き合い続けた4年を誇りに思います。最後に、4年間活動を支えてくださった皆さま、本当にありがとうございます。今後ともラクロス部をよろしく願いたします。

女子ラクロス部主務の坂本美緒です。今シーズンは学生王者連覇を目標に掲げ、チーム一丸となって取り組んできましたが、目標達成には至りませんでした。応援してくださった皆さまに、心より感謝申し上げます。結果は悔しさも残りますが、学生王者を本気で目指した過程は決して無駄ではなく、多くの学びと成長をもたらしてくれました。仲間と共に課題に向き合い続けた日々は、今後の人生における確かな基盤になると感じています。支えてくださった家族やコーチ、後輩への感謝を胸に、女子ラクロス部がさらに強く、そして価値ある組織へと進化していくことを期待しています。

## 本年度試合戦績

成績(早稲田勝利:○、引き分け△、敗戦●)

〔男子〕

◇早慶ラクロス定期戦 (5月18日)

準優勝(5-9)

◇あすなるカップ(新人戦) (5月5日~6日)

優勝

▷予選: 中央大学・獨協大学(2-0)

▷予選: 慶應義塾大学(1-1)

▷準々決勝: 立教大学・帝京大学(5-2)

▷準決勝: 日本体育大学(1-1)

▷決勝: 青山学院大学・東京学芸大学・専修大学(2-1)

◇関東学生ラクロスリーグ戦 (7月13日~9月28日)

予選Aブロック1位

▷明治大学(6-5)

▷獨協大学(7-6)

▷東京大学(6-5)

▷明治学院大学(8-3)

▷中央大学(7-4)

準優勝

▷準決勝: 日本体育大学(10-7)

▷決勝: 明治学院大学(5-6)

◇ラクロス全日本大学選手権大会 (11月15日~0月0日)

ベスト4(暫定)

▷福岡大学(8-2)

〔女子〕

◇2025年度関東学生ラクロスフレッシュマントーナメント

(あすなる) (5月5日)

予選Aブロック2位

▷立教B(07-0)

▷日本体育大学(●2-3)

◇第33回早慶ラクロス定期戦 (5月18日)

準優勝

▷慶應義塾大学(●6-8)

◇第37回関東学生ラクロスリーグ戦 (7月5日~10月19日)

予選Aブロック1位

▷中央大学(010-7)

▷日本大学(010-6)

▷学習院大学(△3-3)

▷明治学院大学(022-3)

▷青山学院大学(●7-8)

FINAL4

▷立教大学(●5-9)

◇2025年度関東学生ラクロスフレッシュマントーナメント

(サマー) (8月21日~9月4日)

《早稲田Aチーム》

予選Eブロック2位

▷上智大学(07-1)

▷日本体育大学B(●5-7)

決勝トーナメント4位

▷第1試合: 早稲田Bチーム(06-0)

▷準々決勝: 明治大学A(04-3)

▷準決勝: 日本体育大学A(●5-6)

▷3位決定戦: 立教大学B(●6-8)

《早稲田Bチーム》

予選Hブロック1位

▷国際基督教大学、獨協大学、成城大学合同チーム(011-1)

▷東京家政大学、共立女子大学、茨城大学合同チーム(03-0)

決勝トーナメント第1試合敗退

▷第1試合: 早稲田Aチーム(●0-6)

